

2013年3月期 第2四半期決算

(第38期上期 2012年4月1日～2012年9月30日)

株式会社松屋フーズ

銘柄コード9887

1. '13年3月期 第2四半期決算の実績

(単位: 百万円, %)

(単位:百万円、%)

連 結	12年3月期 第2四半期実績(A)		13年3月期第2四半期				前年同期比 C-A		期初計画比 C-B	
			期初計画(B)		実績(C)					
売上高	36,070	100.0%	40,270	100.0%	38,306	100.0%	2,235	106.2%	-1,963	95.1%
売上原価	11,363	31.5%	13,404	33.3%	12,782	33.4%	1,419	112.5%	-621	95.4%
売上総利益	24,707	68.5%	26,865	66.7%	25,523	66.6%	816	103.3%	-1,341	95.0%
販売管理費	22,149	61.4%	25,485	63.3%	25,094	65.5%	2,944	113.3%	-391	98.5%
(うち人件費)	11,566	32.1%	12,864	31.9%	12,816	33.5%	1,250	110.8%	-47	99.6%
営業利益	2,557	7.1%	1,380	3.4%	429	1.1%	-2,128	16.8%	-950	31.1%
経常利益	2,569	7.1%	1,370	3.4%	450	1.2%	-2,119	17.5%	-919	32.9%
純利益	1,301	3.6%	670	1.7%	115	0.3%	-1,185	8.9%	-554	17.3%

◇既存店売上実績 前年同期比94.1%

<店舗売上関係指標 既存店前年同期比>

既存店前 年同期比		期初上期計画	上期実績	計画との差
	売上高(%)	98.5%	94.1%	▲4.4
	売上高(億円)	327.5億円	314.1億円	▲13.4億円
	入客数(%)	99.9%	93.1%	▲6.8
	入客数(万人)	7,798 万人	7,255 万人	▲543万人
	客単価(%)	98.6%	101.1%	+2.5
	客単価(円)	420 円	433 円	+13円

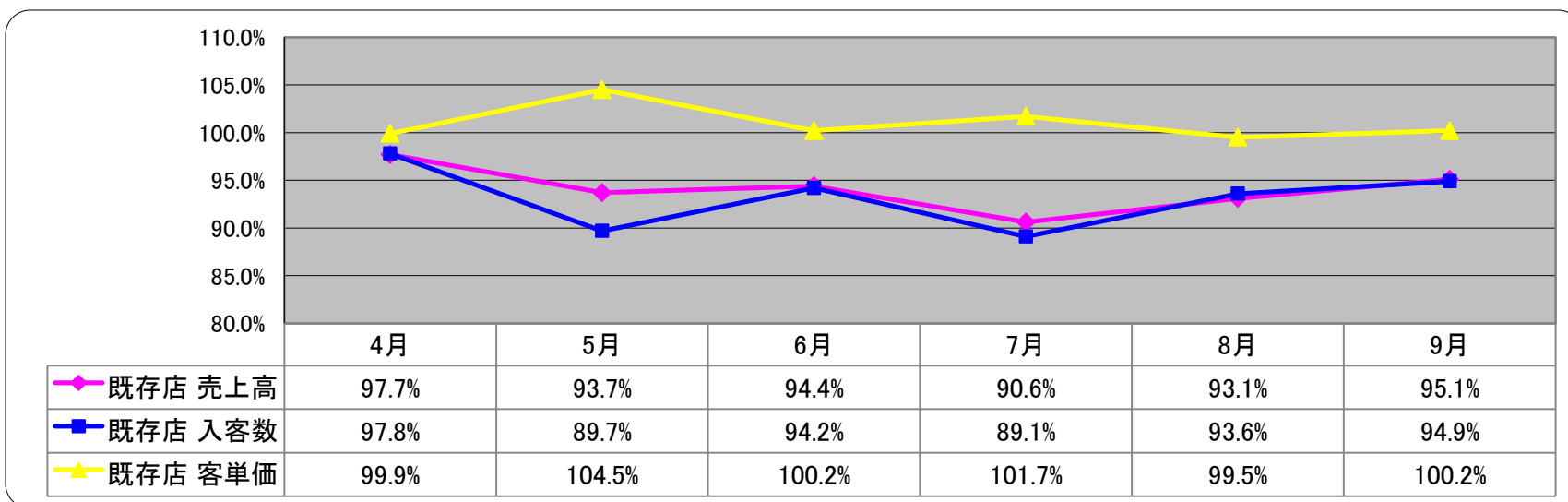
<出店・撤退&店舗改装>

	上期実績
出店	65
撤退	5
純増	60
店舗改装計	31
うち全面	9
うち一部	22

※参考

前年同期
44
4
40
28
2
26

当社の強みである商品開発力を活かし新商品21種(フラッシュアップメニュー含む)を順次導入したが、消費トレンドの変化や競争の激化等により既存店売上高前年比は計画比▲4.4ポイントの94.1%となった。



みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇収益分析①

売上原価率 33.4%

○米や牛肉などの主要原材料価格の高騰、及び川島生産物流センターの生産設備に係る労務費・経費が増加したが、原価の動向を踏まえた商品開発及び、メニュー構成比の変化等により、原価率は計画比+0.1ポイントの33.4%(前年比+1.9ポイント)となった。

売上高販売管理費率 65.5%

○人件費については、平均時給の低下、及び店舗生産性向上等の取り組みを実施したが、店舗数増加に伴う人件費増や店舗売上高の減少の影響により人件費率は計画比+1.6ポイントの33.5%(前年比+1.4ポイント)となった。
○販管費全体でも、店舗数増加に伴う減価償却費・地代家賃・電気料金の増加等のコストが増加する一方で店舗売上高減少の影響により計画比+2.2ポイントの65.5%(前年比+4.1ポイント)となった。

◇収益分析②

**営業利益429百万円
経常利益450百万円**

○営業利益は計画比▲68.9ポイントの429百万円(前年同期比▲83.2ポイント)。売上高営業利益率は1.1%となった。

○経常利益は、計画比▲67.1ポイントの450百万円(前年同期比▲82.5ポイント)。売上高経常利益率は1.2%となった。

当期純利益 115百万円

○当期純利益は、減損損失、固定資産除却損、店舗撤退損失等により計画比▲82.7ポイントの115百万円(前年同期比▲91.1ポイント)。売上高純利益率は0.3%となった。

◇2013年3月期 第2四半期出店状況

(1)業態別出店状況

業態	屋号	前期末	13年第2四半期 実績		9月末現在の店舗数
			出店	撤退	
牛めし	松屋	911	61	4	968
とんかつ	松乃家 松ハ チキン亭	29	4	0	33
鮎	すし松 すし丸 福松	9	0	1	8
中華・他	セロリの花 テラスヴェルト	4	0	0	4
合 計		953	65	5	1,013

■ 当中間期に国内
1,000店舗出店達成

■ とんかつ業態拡大中

(2)地域別出退店状況

	13年第2四半期 実績		9月末現在の 店舗数	地域別 店舗数シェア
	出店	撤退		
北海道・東北圏	4(3)	1(1)	39(19)	3.8%
北関東・甲信越圏	7(7)	0(0)	58(50)	5.7%
首都圏	29(11)	3(0)	637(116)	62.9%
東海・北陸圏	6(6)	0(0)	84(71)	8.3%
関西圏	12(10)	1(0)	153(60)	15.1%
中国・九州圏	7(6)	0(0)	42(26)	4.1%
合 計	65(43)	5(1)	1,013(342)	100.0%

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外3店舗は含まず(連結合計で1,016店舗)

■ 新規出店のうち、ロードサイド
店舗が2／3を占める。

■ 首都圏比率は徐々に低下し、
地方比率がややアップ。

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

2. 2013年3月期 通期の業績見通し(修正計画)

(単位:百万円)

連 結	12年3月期実績		13年3月期 計画				前期比 C-A		期初計画比 C-B	
	通期(A)		期初計画(B)		修正計画(C)					
売上高	75,653	100.0%	84,350	100.0%	79,000	100.0%	3,346	104.4%	-5,349	93.7%
売上原価	24,615	32.5%	27,851	33.0%	26,551	33.6%	1,936	107.9%	-1,299	95.3%
売上総利益	51,038	67.5%	56,498	67.0%	52,448	66.4%	1,409	102.8%	-4,050	92.8%
販売管理費	46,190	61.1%	52,088	61.8%	51,348	65.0%	5,157	111.2%	-740	98.6%
(うち人件費)	23,795	31.5%	26,253	31.1%	26,113	33.1%	2,317	109.7%	-139	99.5%
営業利益	4,848	6.4%	4,410	5.2%	1,100	1.4%	-3,748	22.7%	-3,309	24.9%
経常利益	4,874	6.4%	4,420	5.2%	1,100	1.4%	-3,774	22.6%	-3,319	24.9%
純利益	2,128	2.8%	1,950	2.3%	280	0.4%	-1,848	13.2%	-1,669	14.4%

みんなの食卓でありたい。  松屋フーズ

◇2013年3月期 通期業績見通し(修正計画)に関する解説①

既存店売上 92.3%

<店舗売上関係指標 既存店>

	上期実績	期初下期計画	修正下期計画	期初通期計画	修正通期計画	計画との差
売上高(%)	94.1%	99.5%	90.5%	99.0%	92.3%	▲6.7
売上高(億円)	314.1 億円	339.5 億円	312.3 億円	667.1 億円	626.5 億円	▲40.6億
入客数(%)	93.1%	100.2%	89.5%	100.1%	91.3%	▲8.8
入客数(万人)	7,255 万人	8,085 万人	7,298 万人	15,884 万人	14,553 万人	▲1,331万人
客単価(%)	101.1%	99.3%	101.1%	98.9%	101.1%	+2.2
客単価(円)	433 円	420 円	428 円	420 円	430 円	+10円

売上原価率 33.6%

○主要原材料価格の上昇懸念や川島生産物流センターの不動産取得税、嵐山工場の修繕費用等を考慮し、下期原価率は33.8%、通期計画では期初計画比+0.6ポイントの33.6%とした。

【今期実績&修正計画】

売上原価率:通期計画:33.6% 上期実績:33.3% 下期計画:33.8%

◇2013年3月期 通期業績見通しに関する解説②

新規出店108店舗

○期初計画120店 → 修正計画**108店舗**（撤退10店舗）

うち、松屋業態100店舗、とんかつ業態8店舗

※過去の最多出店数:2012年3月期125店舗出店

○店舗改装70店舗

・全面改装23店 ・一部改装47店

四国初出店の
「松屋」
徳島常三島店



「松乃家」府中店

みんなの食卓でありたい。  **松屋7-ズ**

◇2013年3月期 出店状況・見込み

(1)13年3月期出店 計画(業態別)

業態	屋号	上期計画	下期計画	通期計画	下期撤退	通期計画 合計
牛めし	松屋	61	39	100	5	1,002
とんかつ	松乃家 松八 チキン亭	4	4	8	0	37
鮨	すし松 すし丸 福松	0	0	0	0	8
中華・他	セロリの花 テラスヴェルト	0	0	0	0	4
合 計		65	43	108	5	1,051

■ 期初計画120店舗→
108店舗。

(2)13年3月期出店 計画(地域別)

	13年3月期			地域別出店 店舗数シェア	下期撤退	地域別 店舗数	地域別 店舗シェア
	上期計画	下期計画	通期計画				
北海道・東北圏	4(3)	2(2)	6(5)	5.6%	1(0)	40(21)	3.8%
北関東・甲信越圏	7(7)	3(3)	10(10)	9.3%	1(0)	60(53)	5.7%
首都圏	29(11)	21(6)	50(17)	46.3%	2(0)	656(122)	62.4%
東海・北陸圏	6(6)	6(6)	12(12)	11.1%	1(1)	89(76)	8.5%
関西圏	12(10)	6(5)	18(15)	16.7%	0	159(65)	15.1%
中国・九州圏	7(6)	5(5)	12(11)	11.1%	0	47(31)	4.5%
合 計	65(43)	43(27)	108(70)	100.0%	5(1)	1,051(368)	100.0%

■ 新規出店のうち、首都圏以外はほぼロードサイド店舗。

■ 首都圏中心は変わらないが、徐々に地方へ拡大傾向。

(3)13年3月期末 総店舗数(予)

12年3月期末 総店舗数	13年3月期			
	出店計画	撤退計画	期末総店舗数(予)	ロードサイド比率
953(300)	108(70)	10(2)	1,051(368)	35.0%

※うちFCは6店舗 ※()内はロードサイド店舗で内数 ※海外3店舗は含まず(連結合計で1,054店舗)

■ 2013年3月期末
1,051店舗

■ ロードサイド比率 35.0%

みんなの食卓でありたい。  松屋7-ズ

◇2013年3月期 通期業績見通し(修正計画)に関する解説③

売上高販売管理費率 65.0%

○販管費率は、店舗の全面改装の抑制や販売促進策コストの見直し、川島生産物流センターの各種経費見直し等を考慮する一方で、新規出店・店舗数増に伴い人件費や減価償却費、地代家賃等のコストが増加すると予想し、期初計画比+3.2ポイント(当中間期比▲0.5ポイント)の65.0%を見込んでいる。

【今期実績 & 修正計画内訳】

売上高販売管理費率:通期計画:65.0% 上期実績:65.5% 下期計画:64.5%

売上高人件費率:通期計画:33.1% 上期実績:33.5% 下期計画:32.7%

当期純利益見込み 280百万円

○営業利益1,100百万円、経常利益1,100百万円を見込んでいる。

○特別損失として約400百万円。内訳:減損損失等約300百万円、固定資産除却損約50百万円、店舗撤退損失約30百万円、等。

○当期純利益は、期初計画比▲85.6ポイント、前期比▲86.8ポイントの280百万円を見込んでいる。



本件に関するお問い合わせ

〒180-0006

東京都武蔵野市中町一丁目14番5号

株式会社松屋フーズ

総務部 広報・IRグループ

Tel: 0422-38-1129 Fax: 0422-38-1154

<http://www.matsuyafoods.co.jp>

※本プレゼンテーション資料には、将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

これらの記述は本プレゼンテーション資料発行時点のものであり、経済情勢や市場環境、為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。また、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。掲載された情報やその誤りについて、その理由に関わらず弊社は一切責任を負うものではありません。